

宮崎県の学校コードに係る付番方針について

「学校コードの取り扱いについて」に基づき、新たに学校コードを付与する際の付番方針を以下のとおり定める。

1. 番号の構造

学校コードの構成要素である番号（全7桁）の付番について、以下のとおり各桁の番号を扱うこととする。

（第1桁から第3桁までの3桁の番号）

学校が所在する市町村を区別する番号として用いることとし、当該番号には全国地方公共団体コードにおいて定められた市区町村コードを準用する。

（第4桁、第5桁、第6桁及び第7桁の4桁の番号）

宮崎県教育委員会にて使用している学校番号は、現在、学校基本調査等で使用している学校調査番号と一致するように付番している（なお、一部相違している）。そのため、学校基本調査等で用いる番号を大幅に変更してしまうと、県及び市町村教育委員会や市町村統計主管課で混乱が生じるおそれがある。よって、後半の4桁については、宮崎県教育委員会で付番している学校番号（＝学校調査番号）を使用する。なお、幼稚園及び幼保連携型認定こども園については、学校番号が付番されていないため、幼稚園については7100番台、幼保連携認定こども園については2000番台で付番をする。

付番の詳細については下記のとおり。

学校コード	学校区分	後半の4桁の付番方針
1000～1999	公立小学校	宮崎県教育委員会が付番した学校番号
2000～2999	幼保連携型認定こども園	学校調査番号順に2000番から順に付番
3000～3999	私立小学校	宮崎県教育委員会が付番した学校番号
4000～4999	市町村立中学校、私立中学校	宮崎県教育委員会が付番した学校番号
5000～5999	県立中学校、私立高校	宮崎県教育委員会が付番した学校番号
6000～6999	県立高校	宮崎県教育委員会が付番した学校番号
7000～7099	中等教育学校	宮崎県教育委員会が付番した学校番号
7100～7999	幼稚園	学校調査番号順に7100番から順に付番
8000～8999	専修学校	宮崎県教育委員会が付番した学校番号
9000～9999	特別支援学校、各種学校	宮崎県教育委員会が付番した学校番号

なお、宮崎県教育委員会が付番した学校番号と学校調査番号が相違する学校が複数あるが、学校コードには、宮崎県教育委員会が付番した学校番号を用いることとする。

番号が相違する学校	学校調査番号	県教委付番の学校番号
川東小学校	1323	1324
鶯戸小学校	1265	1212
南郷小学校	1697	1650
門川高等学校	6033	6048
宮崎海洋高等学校	6035	6046
延岡青朋高等学校	6042	6049
小林秀峰高等学校	6045	6050
明星視覚支援学校	9711	9721
みやざき中央支援学校	9912	9932
赤江まつばら支援学校	9914	9934
みなみのかげ支援学校	9915	9935
清武せいりゅう支援学校	9921	9941
都城さくら聴覚支援学校	9811	9821
都城きりしま支援学校	9917	9937
日南くろしお支援学校	9916	9936
日向ひまわり支援学校	9919	9939
児湯るびなす支援学校	9920	9940
五ヶ瀬中等教育学校	9781	7011

2. 学校コードの付与

学校コードについては、「学校コードの取り扱いについて」に基づき、この付番方針に従い付番した番号を基礎として文部科学省において付与される。

3. 学校コードの変更

学校コードは、一旦付与した後は変更しないことが基本であるが、例外として、

- ① 学校番号以外の学校コードを構成する要素（学校種、都道府県番号、設置区分）に変更が生じた場合、
 - ② その他、学校コードを運用する上で①に準ずる真にやむを得ない事由が生じた場合、
- に該当する場合であり、学校コードを変更する必要があると思慮するときには、文部科学省に対し、学校コードの変更の必要性について申し出ることとする。